

平成20年度 第4回土木計画学研究委員会幹事会 議事録

日時：平成21年2月23日（月）

18：00－20：30

会場：土木学会会議室

○出席者（五十音順）

石倉智樹（東京大学），石田東生（筑波大学），岡村敏之（横浜国立大学），
小川圭一（立命館大学），加藤浩徳（東京大学），菊池輝（京都大学），
佐々木邦明（山梨大学），寺部慎太郎（東京理科大学），泊尚志（東京工業大学），
羽藤英二（東京大学），花岡伸也（東京工業大学），福田大輔（東京工業大学），
藤原章正（広島大学），屋井鉄雄（東京工業大学），矢部努（計量計画研究所）

○欠席者

波床正敏（大阪産業大学），松島格也（京都大学），原田昇（東京大学）

以上 五十音順 敬称略

○配布資料

資料1 平成20年度第4回土木計画学委員会議事次第

資料2 平成20年度第3回土木計画学委員会幹事会議事要旨

資料3-1 委員会HPのシステム改善について

資料3-2 平成20年度国際セミナー開催実績

資料3-3 国交省への来日予定者リスト

資料3-4 国際セミナー Certificate of Appreciation 見本

資料3-5 各種委員会一覧

資料3-6 環境・地域・社会資本問題検討小委員会HP資料

資料3-7 平成21年度全国大会研究討論会企画募集について(1)

資料3-8 平成21年度全国大会研究討論会企画募集について(2)

資料4-1 JSCE論文集再編化・計画系3委員会への依頼

資料4-2 土木学会論文集再編化小委員会報告資料（D部門）

資料4-3 分冊化・発行回数等についてのメリット・デメリットのまとめ

資料4-4 論文集発行と査読WGのイメージ

資料5 春大会実施要領ホームページ

資料6-1 平成21年度重点研究課題申請書

資料6-2 土木計画学研究者のWCTRへの参画要請について

○議事

0. はじめに

- ・ 会に先立ち，菊池幹事より，北村前委員長の通夜・告別式参列へのお礼がなされた。
- ・ 屋井幹事長より計画学委員会として供花を行ったことが報告された。

1. 開会

- ・ 石田委員長より，北村前委員長の追悼企画を何らかの形で行うが提案され，委員会として今後検討することとした。

2. 前回幹事会（H20年第3回）議事録の確認

- ・ 資料2を承認し，委員会HPに掲載することとした。

3. 平成20年度幹事担当タスクの検討状況の報告

3-1 委員会HPのシステム改善

- ・資料3-1を用いて菊池幹事より説明がなされた。
- ・HP管理については、マニュアルの作成等、今後の管理の持続性を確立した上で、主たる管理者を菊池委員から矢部・福田幹事に移行することとした。
- ・小委員会申請用紙については、矢部幹事でフォーマット案を作成し、HPに掲載することとした。
- ・今回HP改訂以前に掲載されていた情報までは、掲載する方針とすることとした。また、更新を継続した際の過去HPをどのような形で保管するかについて、効率的な方法を検討することとした。
- ・以上のルーチンワーク化作業について、引き続きHP担当幹事で検討することとした（とりまとめ：矢部幹事）。

3-2 国際セミナーと国際学会連携

- ・資料3-2～3-4を用いて花岡幹事より説明がなされた。

3-3 ワンディセミナーの企画・予定

- ・3月6日に自転車交通のワンディセミナーが開催予定の他は、特になし。

3-4 学術小委員会対応

- ・今回は特になし。

3-5 研究小委員会対応

■耐震工学小委員会とのキックオフシンポジウムの報告

- ・当該小委員会に対する計画学委員会の関与について、屋井幹事長より説明がなされた。

■環境・地域・社会資本問題検討小委員会の報告

- ・資料3-6を用いて寺部幹事より説明がなされた。

■第95回通常総会議案書用の活動ポイント提出依頼

- ・資料3-5を用いて矢部幹事より説明がなされ、適宜対応することとした。

3-6 委員会活動評価・企画

- ・今回は特になし。
- ・次回6月に開催される親委員会に向け、委員会としての活動計画の更新が必要となる。担当幹事（岡村、松島、（花岡）、とりまとめ：岡村）で検討することとした。

3-7 本委員会対応

- ・資料3-5、3-7を用いて全国大会研究討論会の企画募集について小川幹事より説明がなされた。
- ・今年度については、計画学研究委員会単独での応募は行わないこととした。平成22年度については、他委員会と合同で行うことを検討する方針とすることとした。

4. 論文集再編に関わる検討

- ・資料4-1～4-4を用いて佐々木・小川幹事、加藤土木学会論文集D部門委員より説明がなされた。
- ・議論結果を踏まえた上で、朝倉土木学会論文集D部門委員長に報告することとした。

5. 春大会の準備状況の報告と審議

- ・春大会の準備状況が藤原春大会代表幹事より報告された。
- ・前北村委員長の追悼セッション開催について、計画学委員会、学術小委員会中心に検討することとした。

・公共政策デザインコンペについて、名称を「石田賞」から「北村賞」に変更することとした。以降、名称を、その時の委員長名ではなく、「北村賞」として固定することとした。

6. その他

■重点研究課題（研究助成金）の応募について

・資料6-1を用いて寺部委員より環境・地域・社会資本問題検討小委員会として応募したことが報告された。

■環境システム委員会委員の推薦

・石田委員長、屋井幹事長で検討し、委員を推薦することとした。

■次期副委員長、次期幹事長に関して

・屋井委員長より経緯の説明がなされた。

■WCTRSへの土木計画学研究者の参画要請について

・資料6-2を用いて屋井幹事長より状況説明がなされた。

次回平成20年度第5回幹事会は、4月28日もしくは30日のいずれかでの開催を念頭に、欠席委員の都合も考慮した上で、日程を確定することとした（担当：泊幹事長補佐）。いずれの場合でも、18:00より土木学会にて開催する。

議事録作成 福田大輔

以上